2023年4月23日（日）
読売新聞に掲載されました

病院の実力 ～神奈川編 179

骨折治療

早期手術で寝たきり防止

今回は骨折治療を取り上げる。手術が必要なケースに絞って調査し、一覧表には、2021年に実施した手術件数などを掲載した。

主な骨折手術は、救命のため緊急手術が求められたり、マヒなど深刻な後遺症が残ったりする「重度の骨折」と、高齢者の「脆弱（ぜいじゃく）性骨折」に分けられる。

重度の骨折は、骨盤や脊椎・脊髄のけがで起こるケースと、骨が皮膚を突き破り、むき出しになってしまう開放骨折を対象とした。

脆弱性骨折は、加齢で骨がもろくなる骨粗しょう症が原因だ。尻もちや、床に手をつくなど軽い衝撃でも折れてしまうのが特徴だ。

折れた部位によっては、ギプス固定などによる保存療法が中心となるが、「大腿骨近位部骨折」は原則、手術となる。寝たきりを防ぐには、けがから48時間以内の早期手術とリハビリが望ましい。再度の骨折「二次骨折」の予防も重要だ。

一覧表では、大腿骨近位部骨折の手術に占める早期手術の割合と、入院中から二次骨折予防の薬物治療を受けた患者数も示した。なお、脆弱性骨折のうち、骨盤と背骨の骨折手術件数は重度の骨折に計上した。

高齢化が進む中、二次骨折予防の重要性は増している。退院後も服薬は続け、転倒を防ぐための運動やバランスのよい食事を心がけたい。

おむつ着脱時 骨折注意

東戸塚記念病院 整形外科
山崎 謙 院長

東戸塚記念病院の骨折治療では、高齢者にも積極的に手術を勧める。安静にしておけば回復するが、筋力が低下し、寝たきりになる危険性もある。なるべく早く痛みを取って、歩いてもらいたい。

年間手術約2000件のうち、1000件が65歳以上の高齢者。うち半数は脚のつけ根を折る大腿骨近位部骨折で、患者の8割は80歳以上だ。主な原因は転倒だが、介護でおむつの着脱時に無理に脚を広げて起こる「おむつ骨折」も増えている。このほか、手術の3割ほどは背骨（脊椎）の圧迫骨折となっている。

大腿骨近位部骨折の手術では、転子部（大腿骨の上端近く）は金属のインプラントで固定し、頸部（骨盤にはまる球状の骨頭のつけ根）は人工骨頭に替わり、人工関節置換術を積極的に取り入れている。人工骨頭は、活動的な人だと痛みが出るためだ。

圧迫骨折では、約5ミリの切開で筒を挿入し、骨セメントを注入して背骨を元の形に復元する経皮的椎体形成術（BKP）が増えている。神経障害があれば、内視鏡、ナビゲーションシステムを使って、神経を傷つけないようにスクリューやケージを入れ、痛みやしびれを防ぐ。

大腿骨近位部骨折、背骨の圧迫骨折の患者の多くは骨粗しょう症にかかっている。特に女性は60歳代から注意が重要だ。二次骨折を予防するため、退院後も定期的に骨密度を調べ、骨を作ったり固めたりする注射や薬の内服が必要となる。当院は認定医と薬剤師が連携し、自己注射の指導などを継続支援していく。

全国の調査結果は19日の「安心の設計面」に掲載しました。

病院の実力「骨折治療」
医療機関別2021年治療実績
（読売新聞調べ）

医療機関名	主な骨折手術 合計（件）	重度の骨折（件）	脆弱性骨折（件）	大腿骨近位部骨折 早期手術の割合（%）	大腿骨近位部骨折 薬物治療	二次骨折予防の（人）
東戸塚記念	938	278	660	43	77	
湘南鎌倉総合	540	119	421	83	0	
横浜旭中央総合	478	83	395	42	0	
横須賀共済	470	88	382	48	107	
新百合ヶ丘総合	439	175	264	63	91	
関東労災	352	55	297	17	—	
平塚市民	299	34	265	58	2	
湘南藤沢徳洲会	285	16	269	78	9	
横浜市立みなと赤十字	282	89	193	—	42	
菊名記念	281	0	281	98	185	
横浜労災	278	30	248	31	—	
藤沢市民	266	45	221	59	96	
済生会横浜市東部	263	81	182	32	112	
日本鋼管	260	185	75	11	11	
市立川崎	251	57	194	10	64	
藤沢湘南台	238	19	219	0	0	
戸塚共立第1	235	12	223	36	0	
済生会横浜市南部	229	6	223	4	0	
東海大	219	141	78	38	0	
昭和大横浜市北部	212	33	179	74	60	
茅ヶ崎市立	207	22	185	31	16	
横須賀市立うわまち	202	35	167	—	—	
帝京大湾口	194	1	193	9	60	
横浜市立市民	192	14	178	—	—	
JCHO横浜保土ケ谷中央	168	2	166	—	—	
川崎市立多摩	156	8	148	9	7	
聖マリアンナ医大	136	65	71	15	11	
厚木市立	131	3	128	16	0	
北里大	128	107	21	0	0	
昭和大藤が丘	121	51	70	6	5	
戸塚共立第2	110	21	89	3	2	
座間総合	103	4	99	—	—	
東芝林間	86	6	80	20	40	
横浜市立脳卒中・神経脊髄セ	79	66	13	23	1	
日本医大武蔵小杉	76	21	55	3	0	
けいゆう	74	8	66	34	0	
虎の門分院	68	0	68	16	20	
横浜市大病院	58	23	35	19	1	
横浜新都市脳神経外科	44	38	6	80	0	
山近記念総合	43	0	43	0	0	
平和	42	42	0	◆	0	
川崎市立井田	41	0	41	69	10	
聖マリアンナ医大横浜市西部	34	11	23	◆	0	
宮川	24	0	24	0	0	
海老名総合	24	24	0	◆	0	

「JCHO」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「—」は無回答または不明。
◆大腿骨近位部骨折手術0件